



2009/6/18開催・月例セミナー

収益源泉としての「時間」

～期限の利益の意味、および熟成・成熟が生む価値～

セミナーアンケート結果

HCアセットマネジメント株式会社

2009.6.23



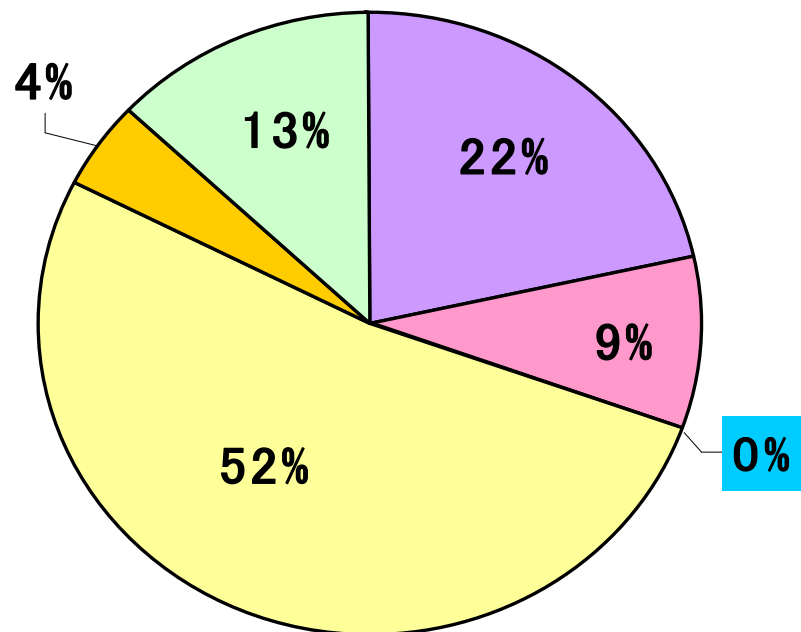
本セミナーにて、流動性のプレミアムの支払いの是非・ヘッジファンドなどの条件変更に対する考え方についてアンケートを実施

- ・セミナー参加者人数 計39名
- ・アンケート回答者人数 計23名

回答率 : 58%

※小数点第一位以下切捨

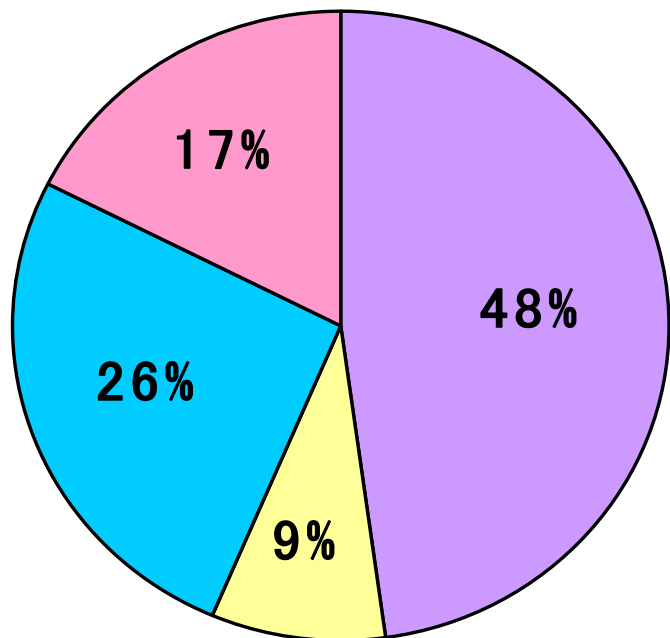
アンケートにご協力頂いた方の業種別割合



	人数
①	5
②	2
③	0
④	12
⑤	1
⑥	3

- ①年金基金もしくは母体企業の資産運用管理者
- ②金融機関の自己資産運用担当者
- ③大学財団など、その他法人の資産運用担当者
- ④投資運用業者(信託銀行を含む)
- ⑤コンサルタント
- ⑥その他[PE ファンドマネジャーなど]

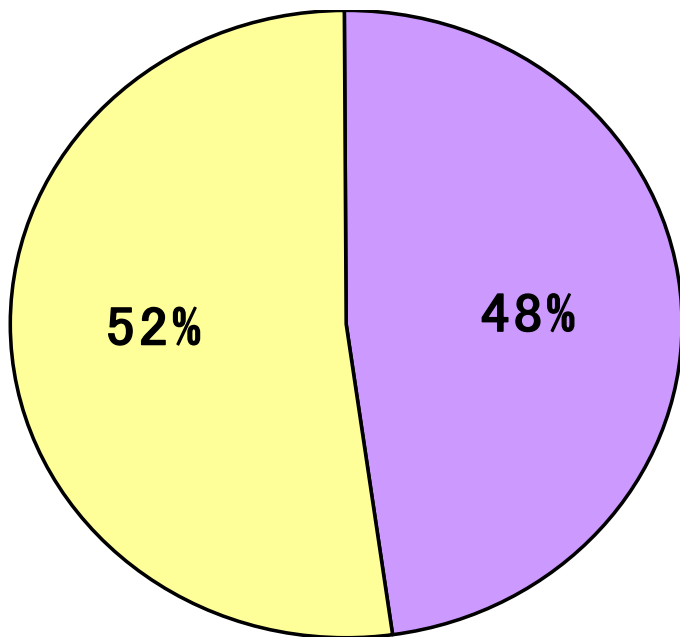
一般に、流動性のある証券(市場における換価性の高い証券)は、その分、割高だと考えられています。つまり、投資家は、理論上、流動性のプレミアムを支払っていることとなります。そこで、長期的に運用されている資金の場合、このような流動性のプレミアムを支払うことは、非効率であるとの考え方もありますが、この点について、どのようにお考えでしょうか。最も近いものを一つだけお選びください。



	人数
①	11
②	2
③	6
④	4

- ①証券運用の基本的なリスク管理手法が売却による銘柄の入替えにある以上、運用資金の性格とかかわりなく、流動性は必要である。
- ②流動性の高い証券は、価格の変動率も大きくなりがちなので、リスク管理の観点からは、流動性のプレミアムを支払うことが有益とは限らない。
- ③長期運用の基本は、逆に、流動性のプレミアムを積極的にとることにあるので、流動性のプレミアムを支払うことは、非効率である。
- ④その他

ヘッジファンドなどで、解約にともなう換価が困難である、もしくは、マーケットインパクトが大きくて投資家に不利益な場合がある、などの理由で、解約しにくい方向へ条件変更する事例があります。この点について、どのようにお考えでしょうか。どちらか一つをお選びください。



	人数
①	11
②	12

- ①投資家にとって不利益な変更である。
- ②表面的には不利益な変更だが、実質的には投資家の利益になる変更である。